

フィルムコンデンサ

定格電圧を **350 V AC** に高めた

産業用高耐電圧 **X2** クラスフィルムコンデンサ

2017年1月10日

TDK株式会社（社長：石黒 成直）は、EMI除去を目的とした高耐電圧のEPCOSブランドX2クラスMKPフィルムコンデンサの新シリーズを発表します。通常のX2クラスフィルムコンデンサは305 V ACの定格電圧用に設計されていますが、この新シリーズは350 V ACというさらに高い定格電圧に対応し、特に北米市場での用途を中心とした入力フィルタや、例えば太陽光発電インバータの出力フィルタといったEMI除去に最適です。静電容量範囲は、0.47 μF から 10 μF (E12 系列)です。この新型フィルムコンデンサは、厳しい環境条件下でも静電容量が安定していることが特徴で、85°C、85%RH、330Vac印加、1000時間の耐湿負荷試験に於いて静電容量変化率が7.5%を上回らない事が確認されています。最高動作温度は110°Cです。

今回の新型フィルムコンデンサは、静電容量に応じてULとENの規格に準拠しており、リードピッチは27.5 mm (B32924*4*)または37.5 mm (B32926*4*)です。ボックス、充填エポキシ樹脂ともUL 94 V-0に適合します。EMI除去の他にも、このフィルムコンデンサはリップル電流が大きい用途やキャパシティブ（容量性）電源にも適しています。

主な用途

- 入力・出力EMIフィルタ、太陽光発電インバータ、キャパシティブ電源

主な特徴と利点

- 350 V ACの高定格電圧
- 高い許容リップル電流容量
- 厳しい環境条件下でも安定した静電容量

TDK 株式会社について

TDK 株式会社（本社：東京）は、各種エレクトロニクス機器において幅広く使われている電子材料の「フェライト」を事業化する目的で 1935 年に設立されました。

主な製品としては、各種受動部品※（製品ブランドとしては TDK、EPCOS）をはじめ、電源、HDD ヘッドやマグネットなどの磁気応用製品、そしてエナジーデバイスやフラッシュメモリ応用デバイス等があります。アジア、ヨーロッパ、北米、南米に設計、製造、販売のネットワークを有し、現在、情報通信機器、コンシューマー製品、自動車、産業電子機器の分野において、電子部品のリーディングカンパニーを目指しビジネスを展開しています。

2016 年 3 月期の売上は約 1 兆 1500 億円で、従業員総数は全世界で約 92,000 人です。

※主な製品は、コンデンサ（積層セラミックコンデンサ、アルミ電解コンデンサ、フィルムコンデンサ）、インダクタ、フェライトコア、高周波部品、センサ、ピエゾおよび保護部品等です。

本文および関連する画像は www.epcos.co.jp/pressreleases からダウンロードできます。

製品の詳細情報は www.epcos.co.jp/170110 で参照できます。

お問合せは marketing.communications@epcos.com までお送りください。

報道関係者の問い合わせ先

担当者	所属	電話番号	Email Address
丸川	TDK 株式会社 広報グループ	+81 3 6852-7102	pr@jp.tdk.com